

一般質問

個人質問



今関 恒 議員

◆津波避難道路について

Q 松ヶ谷 1 号線から草深の広域農道を経由して成東運動公園までを結ぶ、津波避難道路の整備の進捗状況はどうか。

A 市長 東日本大震災を踏まえ、徒歩や自転車に加えて自動車による避難を考慮した津波対策に取り組んでいきます。

A 都市建設部長 現在、測量、設計、地質調査を実施し、警察との協議が終了しました。これから物件調査や用地測量を実施し用地の取得に取り組んでいきます。

Q 避難道路として無電柱化を進めているか。

A 都市建設部長 計画にはありませんが、今後の国の政策次第で検討します。

A 市長 現状では無電柱化は難しいので、倒壊しにくい電柱の立て方や場所等を検討します。

Q 市内で名称や愛称のある道路はあるか。

A 都市建設部長 現在、愛称の付いている道路はありません。

Q この津波避難道路の名称を地域住民から公募したらどうか。

A 都市建設部長 可能だと思えます。今後検討します。

◆木戸川の護岸工事について

Q 木戸川の護岸工事の進捗状況はどうか。

A 都市建設部長 昨年度までに 676m 完了し、本年度は 547m の工事を発注済みです。

Q なぜ護岸工事が鹵抜け状態になるのか。

A 都市建設部長 工事の早期完成を目指しているため、完成時には全てが連続します。

Q 堤防の高さはどの位か。

A 都市建設部長 現在出来ている高さで一律になります。

◆地域活性化について

Q 地域まちづくり協議会の制度の内容と現在の状況はどうか。

A 総務部長 現在、まちづくり協議会のモデル地区として、蓮沼小学校区と山武西小学校区の 2 つを考えています。

Q 3 番目のモデル地区として緑海地区が目指しているの採択したらどうか。

A 総務部長 様々な主体が一体となって地域の課題解決のための活動が活発化する組織であれば検討します。

A 市長 自分達の地域を自分達で治めていく組織として目指しているのか。

Q 地方創生法案の考え方や似ていると理解しても良いのか。

A 市長 地域住民の皆様が自分達の問題や課題として捉えていた、目指す方向は同じと考えます。

Q まちづくり協議会として持続可能な経済が循環出来る仕事も含んだらどうか。

A 市長 地域活性化が進むのであれば経済的な活動も入る可能性も考えられます。

◆松尾交流館（仮称）について

Q 松尾交流館の運営はどこが担当す

A 市長 地域活性化が進むのであれば経済的な活動も入る可能性も考えられます。

Q 松尾交流館の完成イメージ図



(仮称) 松尾交流館 完成イメージ図

A 総務部長 学童クラブと公民館機能のスタートは市で行い、直売所は地元の方々にお願いするため、指定管理を考えています。

Q 売上収入や施設利用収入の運営コストはどうか。

A 総務部長 企業組合が設立され検討中です。計画が煮詰まったら内容を確認します。

Q スタジオを市民がどう利用出来るのか。

A 総務部長 若者に魅力ある施設として、ダンススタジオを整備します。松尾高校の魅力度アップにも寄与すると考えます。

Q 松尾高校の受験定員の数値目標はあるか。

A 市長 具体的な数値はありません。ダンススタジオの稼働率についてマーケティングは行ったのか。また、稼働率の目標値はあるのか。

A 総務部長 高校生や小さいお子様や高齢者も含めた方々に PR して行く計画です。

A 市長 シルバーエイジの方々にもダンスに挑戦して頂き利用率を高めたいと思います。

個人質問



小川 良一 議員

◆保健・福祉・医療の充実について

Q 医療・介護総合推進法の施行に対し、市の対応はどうか。

A 市長 地域の医療・介護の問題だからといって、地方にそれを回してきても、それは解決できる問題ではないと基本的に考えています。特別養護老人ホームについては、要介護 3、4、5 の中重度の方々を入所させ、1、2 の方々の入所は、これから出来ない方向になっていきます。

また、一定以上の所得